

令和5（2023）年度山口県水泳連盟主催大会における 新型コロナウイルス感染防止対策

山口県水泳連盟主催大会への参加に際しては、下記事項を必ず順守していただきますようお願いいたします。なお、開催要項に記載のとおり、今後の感染状況によっては、中止や延期、参加制限など大会内容を変更する場合がございます。また、大会施設の利用条件を満たすことができない場合も、同様となります。

・大会前に入館者全員が以下の内容に同意してから、参加する。

同意内容

- 1 当連盟ホームページに掲載の山口県水泳連盟主催大会における新型コロナウイルス感染防止対策・開催要項・大会詳細資料に記載されている注意事項を厳守し、主催者また施設の対策に従う。**
- 2 大会終了後 10 日以内に陽性者が発生した場合は、本連盟に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。**

・入館7日以内から以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせる事。

- 平熱以上の高熱（概ね37.5℃以上）
- 咳・のどの痛みなどの風邪等の症状（花粉症は除く）
- だるさ（倦怠感）、息苦しさ 味覚や嗅覚の異常
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 過去 1 4 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

・濃厚接触者は、感染者と最終接触した日を0日として2日目および3日目に薬事承認された抗原定性検査キットを用いた検査を行い、2日目、3日目の結果が陰性であれば、3日目の陰性が確認できた時点から競技への参加を可能とする。なお、濃厚接触者の定義については国もしくは山口県の方針に従う。

・来場初日から遡って7日以内に所属チーム内で感染者が出た際に、出場予定の競技者が感染者もしくは濃厚接触者に該当しない場合は、（原則）来場する 7 2 時間以内のウイルス検査（PCR、TMA、StAmp、抗原定量、抗原定性など）で陰性確認をすることで競技会出場を可能とする。

- ・市販の抗原検査キットについて、原則として研究用ではなく医療用（体外診断用医薬品（薬事承認あり））を推奨する。
- ・大会によって、無観客・有観客大会を決定する。有観客の場合は、エントリー締め切り後、人数調整・制限を行う。
- ・参加人数が多数の場合、開場時の時間差入場・アップを時間差で行う。
- ・観客席の事前割振り（固定）を行う。
- ・控え場所がある場合・ストレッチスペースでは個人使用のシートのみ利用可能とし、チーム共有のシートの使用を禁止する。
- ・参加人数が多数の場合、臨時更衣室を設ける。状況を見て、利用人数制限を行う。
- ・招集所密を回避するためのレイアウトで行う。
- ・消毒液を施設内各所に設置する。
- ・密状態回避の注意喚起のため、館内に資料の掲示や電光掲示板案内表示や通告を行う。
- ・競技役員はマスク（品質確かな、出来れば不織布）の着用を徹底する。
- ・大会2週間前から体調に気をつけるよう注意喚起を促す。大会当日に健康チェック表（3日分記載）を提出してもらい、入館者の情報調査を行う。
- ・受付・招集所・通告のビニールカーテン・アクリル板による遮蔽を行う。
- ・定期的に窓や扉を開放して換気を徹底する。
- ・チーム関係者（選手・コーチ・帯同競技役員）はマスク（品質確かな、出来れば不織布）を必ず持参し、泳いでいるとき・食事をするとき以外は必ず着用すること。マスクを外しているときは、会話を慎む。
- ・こまめな手洗い、手指消毒を行うこと。
- ・他の選手やコーチ、競技役員等、観客同士との距離を確保すること。
- ・交通機関内での感染を防ぐため、移動車内での飲食をなるべくしない、常時マスクの着用、各自で消毒用品を持ち歩く等を徹底すること。
- ・食事は会話をしない「黙食」とし、可能な限りチーム内で個々の食事の時間が重複しないようにし、やむなく複数が同じタイミングで摂食するときは同一方向を向いての食事が望ましく、向かい合っただけの食事は避ける。食事前もマスクを着用とし、食後も速やかにマスクを着用する。
- ・昼食・補食等の食品については、取り分け・おすそ分けは行わないこと。

令和 5年 3月 2日
一般財団法人山口県水泳連盟